

[ 様 式 20 ]

会派広報・広聴印刷物納品連絡票

会派名	民進党神戸市会議員団
会派広報・広聴印刷物名	諫山大介活動報告 NO11
業者名	(株)プリントパック TEL (0120-977-920)
納品日	3/22 着 予定 (3/21 9月次込込)
納品場所	神戸新聞総合折込 /いさか事務所
納品(印刷)部数	40,000 枚
備考欄	インターネット印刷

(事務局記載欄)

納品(印刷)部数確認	30年3月23日
支出前連絡	年 月 日

新聞折込 35,000枚      3/26 新聞折込  
いさか事務所 5,000枚

# 納品書

2018年03月21日

民進党神戸市会議員団 御中

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。  
ご依頼いただきました件、次の通り納品いたします。  
何卒よろしくお願ひ申し上げます

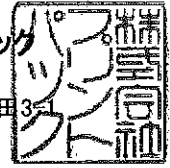
株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



お支払条件 銀行振込 (先払)

納品場所 ご指定場所

御請求金額 54,810円 (税込)

納品期日 6営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC15736582	品名：いさやま活動報告第11号 A4 / 両面4色 / コート90 / 40,000部 / 加工1：トンボ仕上がり断裁 (ご注文サイズでお納め) 加工2：	1	53,610	53,610
	発送諸費用			1,200
合 計				54,810

特記事項

神戸市会議員・灘区選出

# いさやま大介

活動  
報告



## プロフィール

教員の両親から生まれる。  
中学から大学までは水泳部のキャプテン。  
神戸大学発達科学部を卒業。  
灘区の松蔭中学と神戸海星中学・高校で、合計18年間、理科と化学を教える。  
神戸市中学校体育連盟にて、水泳競技理事および灘区・東灘区ブロック長を務める。  
近畿カトリック水泳連盟の世話係を10年間務める。  
現在、神戸市水泳協会副会長と地域こども水泳教室のコーチを務める。  
地元少年野球部の元コーチ。

2015年4月の神戸市会選挙に灘区から出馬、8,127票をいただき初当選。  
総務財政委員会所属。  
議会活動のかたわら、駅頭活動と週末の地域周りを現在も欠かさず継続中。

発行元

民進党神戸市会議員団  
〒650-8570  
神戸市中央区加納町6-5-1 1号館29階  
TEL 078-322-5845 FAX 078-322-6171

Vol.11

平成30年度当初予算案に対し、会派を代表して質疑しました。

### フリースクール等と連携した不登校対策の充実を!

平成28年度に年間30日以上欠席した市内の不登校の児童生徒は、小中併せて1230人。(適応指導教室に177人、フリースクールに38人通級)

「教育機会確保法」の趣旨を踏まえた、今後の不登校対策について質疑。



↑平成30年2月 代表質疑

現状の神戸市の不登校対策は、

- ・ スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの増員により相談体制を強化。
- ・ 不登校児童生徒の受け入れを行っている「適応指導教室」を分室を含めて8か所設置。
- ・ フリースクールに通っている場合には、訪問し状況を把握してから出席認定など。

「教育確保法」の主な趣旨は、

不登校は問題行動ではない／学校以外の場も重要である／登校が困難な場合は休養の必要性を認める不登校支援に関する協議の場を組織することができる、など。

『フリースクールなどとの連絡協議会』の設置を要望

⇒ 連携や協議の場のあり方について検討する (教育委員会) とのこと



# いさやま大介 議員活動風景

写真左：平成 30 年 2 月 代表質疑

写真右：平成 30 年 1 月 六甲道駅での活動



## 都市型創造産業の集積

デザイナーやクリエイターなどフリーランスを誘因する施策とコワーキングスペースのようなイノベーション拠点を創出する施策を促進し、新たな価値を創造できる人々を神戸に集積すべきである、と質疑。

神戸市は、統括プロデューサーを核とした支援ネットワークを構築し、活動拠点を形成するための助成を新設。「都市型創造産業」の集積に力を入れる、とのこと。

現在、北区の谷上エリアから三宮、ポートアイランドとIT関連ベンチャーも集積し

つつある。また、王子公園駅付近の阪急高架下の例をふまえ、

魅力ある既存資産をリノベーションし、場の力で人を集めることも提言。

魅力ある人や場が、さらに人を呼び込む施策を！



↑ 灘高架下オープンフェス

## 神戸の自然を活かした観光施策

「神戸観光局」の発足を受け、公民連携による神戸の自然を活かした観光施策（「ブルーフラッグ」取得を目指す須磨海岸、インバウンド客の誘導を目指す六甲山など）について質疑。

夜景を観ながらトレッキングやトレイルランができる六甲山系の魅力の発信と摩耶山のマヤ遺跡ツアーが好評である例をあげ、ツアー型コンテンツの充実を要望。

六甲山・摩耶山の活性化に向けての戦略策定の一環で、都心からの直行バスの運行社会実験が開始予定。



↑ マヤ遺跡ツアー（摩耶山）



↑ 須磨スマイルビーチプロジェクト

## オープンデータ利活用やオープンガバメントの分野における姉妹都市・バルセロナ市との連携

市民参加型社会の新しい公共サービスの仕組みであるオープンガバメントの分野において、先進的なバルセロナ市と連携をしている神戸市。ヤフーやNTTドコモとのデータに関する事業連携協定や市民向けスマホアプリ開発などの取り組みを評価し質疑。また、集約される情報をデータ化・オープン化する専門的な部署の配置を要望。

## いさやま大介事務所

〒657-0816

神戸市灘区国玉通 2-2-8 まどかビル 2 階  
(※上野中学校の西側、「五毛天神東」交差点のそば)

電話：070-1930-2368

FAX：078-271-3707

## 討議資料

 [info@isayama-daisuke.jp](mailto:info@isayama-daisuke.jp)

 <http://www.isayama-daisuke.jp/>  諫山大介

★ 毎月末 報告会を開催しています。  
電話・FAX・メール等でご予約いただき、ぜひ、ご参加ください。